

# とママとパパ 0歳のためのコンサート

歌とコントラバス シンプルでめずらしい  
音を聴き ふれあい いっしょに声を出す  
赤ちゃんのはじめての音楽会は そんな特別なひととき

## チリンとドロンの コンサート



もしかして  
お母さんのお腹の中ってこんな音だった？

チリンと高い声は優しく耳をくすぐり  
ドロンと低い音色は身体中をつつむ

のほ  
松本野々歩 (歌、フィドルほか)

けい  
田中馨 (コントラバスほか)

幼少の頃から音楽に触れ、「ロバの音楽座」の松本雅隆を父に持ち、子どもたちに向けて創作活動している姿を間近で見て育つ。その影響から自身も親子向けコンサートを全国で行なったり、絵本作家の中川ひろたか氏のユニット「ON'S」のメンバーとして参加。ナレーションやCMなど幅広い活動をしている。

人気インストバンド「サケロック」のメンバーとして10年間活動。ベーシストとして多方面のアーティストからの熱い支持を受けている。その他、倉持裕率いる劇団ペンギンブルペイルパイルズや、フードスタイリスト飯島奈美のレシピに楽曲を提供。またアレンジャーとしても活躍している。

### 曲目 世界のわらべ唄 手あそび歌

- 風のうた (日本) ● 手のダンス (アルゼンチン) ● 小さな家 (ハンガリー) ● のこぎりギコギコ (南米)
- お料理しましょ (インドネシア) ● おちよず (日本) ほか

### チリンとドロン (チリンとドロンはスペイン語でカルタの意味)

野々歩と田中馨は「ショピン」として2006年より共に活動をしている。2012年 ショピンの楽曲がNHK「おじゃる丸」のエンディングテーマや「みんなのうた」に起用された。野々歩が歌う公共広告機構のテレビCM「あいさつの魔法」が、震災後たくさん放送され多方面からの反響を受ける。この出来事が子ども達のために歌い演奏することについて、今一度考えるきっかけとなった。そのような二人が赤ちゃんと同じく、お父さんお母さんに聴いてほしい音楽を奏でる。

2019年3月17日(日) 10:15開場 10:30開演

対象:お誕生日前の0歳~13か月の子どもとおとな・これからママになる方

会場:横浜市緑区民文化センター・みどりアートパーク ギャラリー

チケット:おとな800円・子ども300円 2019年1月11日(金)チケット発売

(チケット購入方法)

・窓口(9:00~21:00)

みどりアートパーク窓口へ直接ご来館の上、現金でお買い求めください。

・電話予約 TEL 045-986-2442(9:00~21:00)

①お電話でご予約後、一週間以内にみどりアートパーク窓口にて現金でお支払い・チケットをお受け取りください。

②お電話でご予約後、お近くのファミリーマート(ファミポート)でお支払い・チケットをお受け取りください。

※②は発券手数料がかかります。※いただいた個人情報は本イベントと当館からの情報提供以外には使用いたしません。

主催・お問い合わせ: 電話 045-986-2441 (横浜市緑区民文化センター・みどりアートパーク)

# 「チリンとドロン」コンサート interview

野々歩のチリンとなる鈴のような高い声は 優しく耳をくすぐり  
田中馨のドロンとなるコントラバスの低い音色は 身体中をつつむ

## Q1 「チリンとドロン」という名前の由来は？

もしかして、お母さんのお腹の中はこんな音だった？

A チリンドロン (chilindron) という名前はスペイン語でカルタ (トランプ) 遊びという意味です。スペイン料理で「チリンドロン」という有名な料理があります。この料理は、タマネギ、トマト、ピーマンなど炒め煮にしたソースのこと、色とりどりにちりばめられた野菜がカルタを散らしたように見えるところからこの名前がつけました。「チリンとドロン」も彩り豊かなカルタのように楽しい音の世界をと命名しました。



## Q2 コンサートの特徴は？

赤ちゃんといっしょにステキな時間を

A 「チリンとドロン」の最大の特徴は、歌とコントラバスというシンプルな編成です。このちょっと足りない感じがどうも赤ちゃんたちにとってお気に入りのようです。その他、おもちゃや鳥笛、フィドル (バイオリン) なども登場し赤ちゃんといっしょにステキな時間を演出します。

手と手をとってふれあい遊び

A 「チリンとドロン」は、世界のわらべうたを収集しています。今回の乳幼児のコンサートでは、南米や東欧の珍しいわらべうたと共に、赤ちゃんといっしょにふれあい遊びをします。

お父さんお母さんもいつの間にか身体が揺れる

A 野々歩、田中馨と同世代のお父さんお母さんにとって「チリンとドロン」のビート感は、いつの間にか身体が揺れ、いっしょに口ずさみなくなる空気感を醸し出します。



# 「チリンとドロン」コンサート report

●とっても心地良い音楽と声、演奏に、ほんのひととき、酔いしれました。やさしくって、温かい気持ちになれますね。耳に心地良く、音楽が残っています。

●色々な国のあそびが覚えられて、楽しいと思いました。とても澄んだきれいな声の方で、いやされました。ステージのセットは、品が良くて若いママたちにも受けそうだと思います。



●最初、森の中へ迷い込んだような気がしました。日常から少し離れて、あたたかい歌声がきけて、良かったです。野々歩さんの歌声は、小さな子どもたちには (親にも) ぴったり! お二人とも自然体で、とてもよかったです。

●とてもかわいい歌声。やさしさに包まれるようでした。大きいけどソフトな楽器の音色との調和がすごかったです!